個人14

受 令和 5 年 8 月 2 8 日 付 **午前・午後 9** 時 2 4 分

## 一般質問(代表 個人 通告書

令和5年8月舞28日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名\_\_片渕 卓三

尾張旭市議会会議規則第50条第1項の規定により**9**月定例会において別 紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

- 1 質問事項 <u>3</u> 件
- 2 質問方法

	1回目 一括質問、一括答弁
	再質問以降 質問事項(大項目)ごとに一問一答
0	1回目から 質問事項(大項目)ごとに一問一答

┗\_\_\_\_ 選択する方法に○を付す。



別紙	氏 名 _ 片渕 卓三_
質 問 事 項 No. 1	水害における住家被害認定調査の官民連携(損保会社)の推 進による迅速な認定について
についてはか 豪雨では、福 ドマップで士 込んでおりま (1) ハザー	基本法第九十条の二に基づいて罹災証明書が発行されます。水害、ザードマップで警戒区域等が定められております。7月の九州 福岡や佐賀で7人の方が死亡されました。この地域では、ハザー で砂災害の「警戒区域」になっていなかった住宅にも土砂が流れました。以下、お伺いいたします。 - ドマップにおける区域指定の再点検についての状況と本市では住家被害認定調査にどのくらいの期間を要するいて
(3)罹災証	E明書の発行での民間との連携について
以田	

別紙

質問事項

男性へのHPVワクチンの推進について

No. 2

HPVワクチンは2022年より女性に対する積極的勧奨が再開され、2023年 月以降に9価のHPVワクチンの定期接種化が決まりました。一方、男性に対しては国内では9歳以降の4価のHPVワクチンが承認されているものの、自費の接種となり価格が1回当たり2万円弱(全3回で計約5~6万円)と高額であることと、またその必要性が十分に認識されていないこともあり、男性への接種は進んでおりません。とりわけ経済的に厳しい子育て家庭の男の子には、届けることが特に難しいワクチンとなっています。以下、お伺いいたします。

要

- (1) HPVが関係する男性の疾病について
- 旨 (2) 男性もHPVワクチンを接種することの期待について
  - (3) 男性は任意接種のため費用は自己負担であり、接種費用の一部助成について

※ 申し合わせ事項に留意する

別紙

質問事項

投票しやすい環境整備について

No. 3

今年2023年は4年に1度の統一地方選挙の年でありました。1月の尾 張旭市長選挙、4月の愛知県議会議員選挙とも無投票となり、尾張 旭市議会議員選挙については選挙戦となりましたが、低投票率(今 回41.76%前回43.37%)の結果でありました。今後、総選挙が行 われる予定でもありますが、一人でも多くの市民へ投票しやすい環 境づくりが必要との思いと投票率向上につながればとの質問であり ます。以下、お伺いいたします。

要

- (1)選挙での旭野高校との連携について
- (2)郵便等投票制度の対象となる方々への啓発、広報、周知について

남

- (3) 歩行困難な方々への移動支援について
- (4)選挙支援カードの作成について